

ひまわりっ子



学校便り 11月号
大崎町立菱田小学校
令和5年11月15日

津波避難訓練及び引き渡し訓練を実施して

校長 福森 真一

11月5日(日)に実施された大崎町津波避難訓練の後に開かれた、鹿児島大学の井村准教授の講演会の内容は、とても気の引き締まる内容でした。要点をお伝えします。お読みください。

- 東日本大震災後、「今後30年以内に南海トラフ地震が、80%の可能性で起きる」と言われた。すでに12年が経ったが、「もう起こらないのではないか。」ではなく、「12年分カウントダウンが進んだ。弓を引き絞っている状況。」と捉えてほしい。
- 南海トラフ地震が遠方で発生した場合、大崎町が揺れていなくても、時間が経ってから津波が到達する可能性がある。情報を得ることが大切。
- 日向灘、種子島沖を震源とするマグニチュード(M)8～9の地震が発生した場合、直後にやってくる「震度6強」の揺れに耐え、そのほんの数分後にやってくる津波から逃れるために、近くの高台へ急いで避難をする必要がある。この場合、緊急地震速報が間に合わない可能性がある。
- 地震が遠くで起きた場合と、近くで起きた場合では、避難方法が異なることになる。
- 一度出された津波警報は簡単には解除されない。(東日本大震災の時は3日後に解除された。)
- 地震の揺れでは人は亡くならない。動いてくる、落ちてくる、倒れてくるものにつぶされて亡くなる。校庭にいるときに地震が起きたら、校舎に戻らずに、校庭の中心でしゃがんで揺れが収まるのを待つ。
- 学校では、訓練のとおりには動けない子どもたちではなく、自分が生き残るために、その場で考え、判断して臨機応変に動ける子どもたちを育ててほしい。
- 1663年に日向灘でM8程度の地震が発生し、日南海岸に30m級の津波がきた記録がある。
- 地域で一体感をもって、避難の意識をもつことができるかが鍵となる。

津波避難訓練実施!!



さて、11月10日(土)は、本校の津波避難訓練、そして引き渡し訓練でした。しかも、朝5時50分には、大隅半島を震源とする震度4の地震がありました。揺れや防災無線で起きた方も多と思います。津波は発生しませんでした。しかし、この時間帯に地震発生→津波発生となったときの対応について、改めて考えることでした。学校では、朝の地震についての話題で持ちきりでした。



津波避難訓練は、順調に実施されました。中沖小までの2.7kmを、全員が、小走りと徒歩で移動できました。正坂交差点まで、2分30秒。用水路を越えるのがポイントです。国道を渡って途中の休憩地点①(学校から900m、標高23m)まで9分間で移動。アスファルトまでの移動時間より早い時間で同程度の高さまで移動できました。坂を登りきった付近が、標高35mでした。休憩地点②(学校から1800m、標高43m)では学校から19分間。そこからは歩きましたので、中沖小までの移動時間は計35分間でした。その後、中沖小での初めての引き渡し訓練でしたが、保護者の皆様の御協力により、スムーズな引き渡しことができました。ありがとうございました。今回の津波避難訓練・引き渡し訓練の結果を生かして、今後も津波避難について考えていきます。忌憚のない御意見をいただけると幸いです。御家庭でも、ぜひとも津波避難について話題にしてください。





輝く菱田っ子

○ 県児童生徒作文コンクール 町審査会

特選	1年	鳥越 景翔
	2年	釘田 拓実
	6年	神崎 佑仁
入選	3年	田口 絆太
	4年	下伊倉 心美
	5年	西原 憂珠

○ 南日本硬筆展

推薦	3年	上村 凜々花
金賞	1年	上村 夏虹
	1年	鳥越 景翔
	3年	松永 一花
	6年	上村 絆愛
銀賞	2年	釘田 拓実
	5年	前田 響輝
	6年	中須 海斗
銅賞	2年	太崎 春道
	3年	日高 優月
	3年	前田 新汰
	3年	吉岡 愛梨
	6年	尾方 隼

○ 県児童生徒作文コンクール地区審査会

特選	2年	釘田 拓実
入選	1年	鳥越 景翔

○ 曾於地区社会科作品コンクール

入選	6年	亀澤 遼介
	6年	柴山 悠音

○ 町理科作品審査会

特選	3年	上村 凜々花
	3年	日高 優月
	5年	西原 憂珠
	6年	上村 絆愛
入選	3年	西原 悠真
	3年	松永 一花
	3年	吉岡 愛梨
	6年	川越 太陽
	6年	神崎 佑仁
	6年	崎田 圭威
	6年	中須 海斗
	6年	中村 燈菜
	6年	山崎 心夏

○ 地区理科作品審査会

特選	3年	日高 優月
----	----	-------



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(水)～7日(火)は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。期間中に来校した方々は、合わせて44人でした。2日には、特別の教科「道徳」の授業を一齐に行いました。各学年、子どもたちの実態をもとに、家族を思う母親の気持ちや友情を深め自己肯定感を高める授業などを行い、普段、学習している様子を保護者や地域の方々に御覧いただけたと思います。また、自由参観では、保育園や幼稚園の先生方などが子どもたちの成長した様子を見に来てくださったり、地域のおじいちゃん、おばあちゃんがお孫さんの頑張っている姿を見に来てくださったりしました。県民週間に限らず、いつでも菱田小学校にいらしてください。御来校ありがとうございました。



心温まる雑巾贈呈

今年度も、税に関する啓発事業を主として活動する県法人会連合女性部会の方々から、手作りの雑巾をいただきました。子どもたちの学校生活に役立つものを提供して下さり、感謝申し上げます。税金により建てられている学校を、みんなでぞうきんをしっかりと絞って磨いて、大切にしていきます。ありがとうございました。



12月の主な行事予定

12月	1日(金)	修学旅行休養措置日
	4日(月)	B校時(～8日)
	5日(火)	B校時 避難訓練(火災)
	9日(土)	校内持久走大会 学級PTA 第4回CS運営協議会
	10日(日)	PTA門松作り イルミネーション飾り
	11日(月)	C校時
	12日(火)	B校時(13日, 15日)
	18日(月)	B校時(～19日)
	22日(金)	終業式
	23日(土)	アウトメディア・親子読書の日
	28日(木)	仕事納め
	29日(金)	年末休暇(～31日)
	31日(日)	大晦日

